



平成30年
5月号



発行人 公益財団法人 奈良市生涯学習財団 田原公民館
〒747-0178 奈良市若荷町1078-1
TEL 81-0888
発行責任者 泉森 由貴

「繋がるロープと縁」

館長 泉森 由貴

5月になりました。岩石谷の藤が今年も美しく、紫色のトンネルをくぐってクルマを走らせませす。

公民館ではいつもこの時期になると、ほがしわ弁当に使う朴の葉を採りに行きます。キツネのお面にも使えそうな大きな葉です。景色に新緑を映しだすそのお面は、そのままだでは感じませんが炊きたてのご飯をのせて熱が加わると、ふわっとした良い香りが広がります。柿の葉と同じで抗菌効果があります。畑や田での仕事の合間に食べたというこの間食が労働中の空腹を満たしていたんですね。先人達の知恵は視覚や嗅覚にもいい刺激を受けられます。

さて、弁当の名前の由来になった朴葉。それに似た葉を茂らせるこの朴木を、田原では所どころで見かけることができます。中でも横田町にあるものは高さ20メートルはある巨木です。天に聳える、とても手の届かない葉っぱと高い空を見上げていて、ふとあることを思い出しました。それは索道です。

今から約100年前から30年間ほど、田原には物資を運搬するための索道があったといひます。索道とは金属の搬機を荷台にしてロープに吊して運搬するもの。いわゆ

るロープウェイ、スキー場のリフトの様なものです。かつて田原の空にはこの金属のロープが掛かっており、高いところでは巨木を超える30メートルを誇ったといひます。今よりずっと交通の不便なころ、奈良京終から田原を経由して都祁小倉までを繋いでいたこの天空ロードは木材や氷豆腐などを運ぶ生活に直接関わった交通機関でした。

その後昭和27年ごろ役割を終え、解体されました。今ではほとんど痕跡は失われていますが、田原の近代遺産として索道のことを私が調べていると、不思議な出来事に出会うことができました。

(詳細は下欄に記します)



挨拶から始まる会話。その普段の何気ないやり取りが生むもの。繋がついていく縁。そしてそれがまた誰かの元へ届いていく。地域に根づく公民館。藤も朴木も索道も、全てが田原をつくり出す要素です。繋がる感動を今年度もお届けしたいと思ひます。

大正浪漫 奈良安全索道

新たな発見がありました

週末の朝から鳴る一本の電話。「索道について調べてはると聞いたんやけど。」そんな切り出しでした。5月末に予定している「幻のロープウェイの軌跡を追って」の事業準備のため、奈良安全索道について調べていた時でした。

かつて田原には索道の2つの駅があり、地元の何人の方がそこで働いていたといひます。当時のことを聞き込みしていた話

が広がり、有力な情報が寄せられたのです。「うちの庭に索道の搬機らしきものがあるんやけど、見に来てくれへん？」と。それは奈良市観光協会企画の索道ツアーで田原にたくさん



偶然見つかった索道の搬機

の参加者が来られる日でした。寄せてもらおうと裏返しになった鉄の板があり、さび付いたフツ

クを持って起こすと間違いなく往時の索道の搬機でした。田原にはもう残っていないとされていた本物の荷台が70年の時を越えて見つかったのです。ツアーを企画した協会職員はその偶然に震えたといひます。その後、搬機は電話主の厚意により田原公民館にご寄贈いただくことになりました。現在玄関ロビーに展示しています。

地域の皆さんも是非この偶然の産物をご

覧になってください。なお、田原公民館では引き続き索道の情報をお待ちしています。写真、資料など何でも結構です。お気軽にお知らせください。

「プチ田舎暮らし・田原米糰味噌作り」修了生によるグループができました

奈良市東部5公民館の連携事業「プチ田舎暮らし」田原公民館では米糰から作る手作り味噌の講座を1月に実施しました。おいしいと評判の味噌作りを継承しようと、今回、その修了生の同志が集まり、自主グループとして新たに発足することになりました。代表の木村さんに思いを伺いました。

みそ作り名人を目指して

田原みそ作りの会代表 木村 美香さん

この度、味噌作りを中心に活動する自主グループ「田原みそ作りの会」を新しく発足させて頂く事になりました。きっかけはプチ田舎暮らしで大変人気のあった味噌作りが昨年度で最後になると云う事からでした。

会員は田原地区六人、地区外六人の十二人でスタートします。本格的な活動はこれからですが、

交流を深めながら仲良く美味しい味噌作りを作りたいです。また、ご指導頂く皆さんの会の皆様には感謝申し上げます。



講座の様子

裏面に続く

私は、昨年度のプチ田舎暮らしに数回参加させて頂き田原の大ファンになりました。美しい景色や親切な地区の方々との出会い。ほがしわ弁当、茶粥、たたき番茶、くるみ餅とどれも心がほっこりする郷土食。伝統的な文化と歴史が健在するこの場所で田原らしい、田原ならではの活動もしたいと思っています。公民館、田原地区の皆様宜しくお願い申し上げます。

幻のロープウェイの軌跡を追って

開催日：5月30日 (水)
時間：10時～14時
内容：大正から昭和にかけて京終と小倉を繋いだ輪送機関、奈良安全索道の歴史を探ります。座学と現地学習
対象：奈良市在住在勤の成人20人
費用：無料
締切り：5月22日 (火)



開催日：5月～31年3月
開催数：全11回
初回：5月19日 (土)
時間：原則9時半～11時半
内容：農業体験やお菓子づくり、釣り体験やデイキャンプなど田原の子ども達の定番の人気講座！
対象：田原地区小学生25人
費用：実費
締切り：5月9日 (水)

チャレンジ和太鼓

開催日：6月～10月 (第2・4水曜日)
開催数：全10回
初回：6月13日 (水)
時間：18時半～19時半
内容：和太鼓の基礎から学び、上達も早い楽しいコース！
対象：奈良市在住在勤在学小学生以上
定員：10人
費用：無料
締切り：5月30日 (水)
※太鼓のバチは貸し出しいたします。



取材：泉森 由貴
写真：吹ノ戸由実子

田原に点在する各種施設を巡るコーナー 第1回目は「ならの郷」を訪ねました

田原には普段目にしていても、知られざる施設がたくさんあります。このコーナーでは地域の皆さんにもっと知ってもらいたい施設の各種情報をご紹介します。▼ヘリポート入り口東側に建つ「ならの郷」です。セントー長の吉田幸功さん、ケアマネージャーの寺井広美さんよろしくお願ひします。新しいキレイな空間ですね。まずここはどんな施設ですか。●はい。こちらは社会福祉施設です。1階が小規模多機能型居宅介護施設、2階がグループホームです。2つの事業所の併設となります。▼それぞれのような方が利用されていますか。●グループホームは認知症の方が住み込みで生活する場所です。小規模多機能のほうはデイサービス、訪問介護、短期宿泊などを主にしています。▼では、なぜこの場所に施設を建てたか、またいつオープンだったのか教えてください。●まずは地元の要望です。当初は保育施設と考えていましたが、介護に関するニーズの高まりから小規模多機能施設としてスタートしました。オープンは平成23年の6月。もうすぐ丸7年になります。グループホームはまだ新しく、平成28



年10月にできたばかりです。1階2階ともに田原を含む東部地区の方の利用が半数以上です。▼名前の由来は何ですか。●当法人の奈良苑の「なら」と地域にふさわしい故郷の意味から郷を使いました。▼吉田さんが感じる田原とはどんな場所ですか●私は和歌山出身で奈良に住んで浅いころ、ご縁がありここに勤めることになりました。何も分からない状況下、田原の自治連合会会長を始め、東部包括支援センターなどに地域との繋がりを作ってもらいました。仲間意識が強く、まじめな方が多い印象ですね。▼これからの展望は。見学などもできますか。●はい。見学はご連絡いただければいつでも歓迎です。小規模多機能型というのはまだまだ知られていない事業所です。登録をしていただければ、片道20分程度の通院の支援やご自宅の家事援助、例えばゴミ出しなどもできます。ご本人や家族の方の負担を減らすお手伝いができるかもしれません。▼新規に利用はできますか。●グループホームは9部屋全て満室です。小規模多機能のほうは現在18名利用でもう少し余裕があります。▼どうすれば。●介護保険の認定が必要です。介護の段階によってご利用金額などが変わります。▼なるほど。では最後にこちらの強みとは。●当方スタッフは17名。ホームヘルパー2級以上の有資格者が専門職として交代で勤務しています。こちらも半数以上が田原を始め東部地区在住で、地域雇用にも貢献できていると自負しています。▼これを機会に公民館とも連携できれば幸いです。本日はありがとうございました。



今年度の公民館スタッフ

平成30年度の田原公民館は館長泉森由貴、主任の吹ノ戸由実子、臨時職員は中北賢、管理人の瑞徳那美子の引き続き4人で頑張っています。奈良市には中学校区に1館ずつ地区の公民館が設置されています。田原公民館は地域に根ざした、あって良かった公民館を目指しています。来館の皆さんに笑顔になっていただけるよう、お待ちしております。どうぞよろしくお願いいたします。



30年度 田原地区自治連合会 役員の方々
自治連合会 会長 松本 陽一さん
専任副会長 北森 雅人さん
副会長 水間町 東村 昇さん
副会長 矢田原町 岩名 孝夫さん
副会長 大野町 井久保 勝也さん
一年間よろしくお願いいたします。

5月の公民館行事とその他のお知らせ

- 3日 (木) 祝日 憲法記念日
- 4日 (金) 祝日 みどりの日
- 5日 (土) 祝日 こどもの日
- 9日 (水) 第1回 プチ田舎暮らし・田原-大人の稲作-
- 18日 (金) 第1回 老春塾「開講式・地域おこし協力隊の活動について」
- 19日 (土) 第1回 TAWARAキッズ「さつま芋の植え付け」
- 26日 (土) 第1回 田原ファン倶楽部
「ほがしわ弁当作り・農業体験・天満神社見学」
- 30日 (水) 幻のロープウェイの軌跡を追って
奈良安全索道の情報がありましたら
公民館までお知らせ下さい

